

## ④ 参加と協働による地域の個性と活力あふれるまちづくり

16項目 688,300

### <総合企画局・文化市民局>

#### 1 京都市への移住の促進・支援 26,300

各地域の多様な魅力と個性をいかして、京都市への移住を促進・支援するための取組を推進する。

##### ◆「『住むなら京都』移住サポートセンター（仮称）」の開設・運営

移住希望者を対象に、京都で暮らす魅力の情報発信や、相談への対応、希望に応じた「しごと」「すまい」「子育て支援」等とのマッチングなどを総合的に行う「『住むなら京都』移住サポートセンター（仮称）」を開設・運営する。

開設・運営に当たっては、移住応援に取り組む市民グループ等と連携・協働し、京都ならではの市民力をいかした移住促進・支援事業として実施する。

##### ◆北部山間地域への移住促進事業

北部山間地域の人口減少や高齢化の進行に歯止めを掛けるため、移住希望者への滞在支援等を行う。

- ・空き家を活用した、移住を検討している方に滞在してもらう住宅の整備
- ・移住促進の取組を実施する地域団体への支援

[総合企画局 市長公室 TEL 222-3978]

[文化市民局 地域自治推進室 TEL 222-3049]

### <総合企画局>

#### 2 “みんなごと”のまちづくり推進事業（仮称）（補正） 20,000

人口減少問題を克服するため市民が主体的に取り組む提案を募集する「京都創生・お宝バンク」の仕組みを発展させ、募集する提案を京都のまちづくり全般に拡大する。様々な課題を「ひとごと」でなく市民と行政が共に「自分ごと」、「みんなごと」として捉え、協働するまちづくりを推進するため、本市がコーディネートやサポートを行う仕組みを構築し、提案の実現及び本市施策への反映等を目指す。

[総合企画局 市民協働政策推進室 TEL 222-3178]

(④ 参加と協働による地域の個性と活力あふれるまちづくり)

[単位：千円]

### 3 北部山間地域における光ファイバを利用したインターネット環境の整備促進 430,000

北部山間地域において、一部を除き、光ファイバを利用したインターネットサービスが提供されていないことから、移住・定住の促進や産業振興、安心・安全の向上などを図り、地域活性化の契機とするため、通信事業者との協議が整った地域を対象に、必要な設備の整備経費等を本市が支援するなど、通信事業者による光ファイバを利用したインターネット環境の整備を促進する。

[総合企画局 情報化推進室 TEL 222-3255]

### 4 京都岡崎の夜の賑わいづくり！ライトアップ事業（京の七夕連携事業） 5,000

岡崎エリアにおいて、夏季の新たな夜の魅力を創出するため、京の七夕と連携したライトアップイベントを実施する。

実施に当たっては、周辺施設・店舗に夜間開館・営業やライトアップ等の光の演出を実施いただくとともに、ストリートライブやパフォーマンス、カフェ等を展開するなど賑わいを演出し、地域が一体となり、岡崎の夜の魅力を創出する。

[総合企画局 市民協働政策推進室 TEL 222-4178]

### 5 京都駅東南部エリアの活性化方針の策定 2,200

27年度に全庁横断的な組織として設置した「京都駅東南部エリア活性化推進プロジェクトチーム」における検討を踏まえ、学識経験者等で構成する京都駅東南部エリア活性化方針策定委員会を組織し、京都駅東南部エリアの将来像や具体的な施策等を盛り込んだ活性化方針の策定に取り組む。

[総合企画局 市民協働政策推進室 TEL 222-3984]

### 6 京都市におけるオープンデータの推進 6,000

行政の透明化を推進するとともに、市民と地域課題を共有することにより、協働の取組を一層促進するほか、学術や産業の振興を図るため、本市が保有する統計情報や観光関連情報をはじめとする行政情報を、市民等が利用しやすい形で公開する専用サイトを開設するなど、オープンデータの利活用に向けた取組を推進する。

[総合企画局 情報化推進室 TEL 222-3255]

(④ 参加と協働による地域の個性と活力あふれるまちづくり)

[単位：千円]

## 7 京都市市民憲章60周年記念啓発事業 3,000

昭和31年の京都市市民憲章制定から60周年となる契機を捉えて、市民憲章の理念や意義を市民の皆様と共に改めて確認し、より一層の浸透を図るため、各種広報媒体を有効に活用し、次世代の京都を担う小中学生をはじめ、広く市民の皆様に向けて、積極的な周知活動を行う。

[総合企画局 市長公室 TEL 222-3094]

## <文化市民局>

## 8 北部山間かがやき隊員（仮称）との協働による地域活性化の推進 13,000

人口減少や高齢化に歯止めが掛からない北部山間地域への移住促進のため、「地域おこし協力隊」等の国の制度を活用して、都市部から北部山間地域に移住し、地域おこし活動等に取り組む「北部山間かがやき隊員（仮称）」を導入（公募）する。

[文化市民局 地域自治推進室 TEL 222-3049]

## 9 地域コミュニティ活性化推進事業の充実 7,700

地域コミュニティ活性化を更に推進するため、地域に対する支援策の充実を行うとともに、自治会・町内会の加入を促進する新たな取組を実施する。

### 実施内容

地域コミュニティの活性化に向けた新たな地域自治組織の検討

自治会・町内会と幼・保・小・中・高・総合支援学校（PTA、学校運営協議会）等との連携の推進

住宅関連事業者等と連携した自治会・町内会への加入促進

自治会・町内会への加入を促進するための地域力アップキャンペーン月間（仮称）の設定 など

全体事業費 20百万円（政策枠8百万円、政策枠以外12百万円）

[文化市民局 地域自治推進室 TEL 222-3049]

10 区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算の更なる充実 11,000

京都ならではの地域力を活かした新たな予算システムとして24年度に創設した「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」について、区民が自ら考え、提案し、行動する取組を一層強力に支援するため、更なる充実を行う。

全体事業費 289百万円（政策枠11百万円、政策枠以外278百万円）

◆区民提案型支援事業 111,978

区民が自発的、自主的に企画、運営する事業を募集し、審査会の選考によって採択のうえ、経費の一部を補助する取組を各区において実施する。

28年度は、制度創設時（56百万円）の2倍となる額（112百万円）まで予算を拡充し、地域力の強化をより一層推進する。

◆共汗型事業 177,262

幅広い区民が参画する区民まちづくり会議における議論等を踏まえ、区民と区役所が共汗して取り組む区民ぐるみの事業を各区において実施する。

28年度は、まちづくりカフェ事業を全行政区で実施する。

[文化市民局 地域自治推進室 TEL 222-3048]

【各区の主な事業】

- 北 区**・「ニコニコ北っ子 北区子どものまち（仮称）」の開催  
（小学生を中心に、企画段階から子どもが自主的に参加し、考え、作り、働き、お客さんになり、まちづくりを学ぶ事業を実施）
- ・コミュニティラジオを活用した新しい情報発信  
（28年3月に北区で開局予定の「コミュニティラジオ京都（仮称）」の年間を通じた放送枠を購入し、時勢に応じた行政情報等を区民に幅広く発信するとともに、災害時には、区内のきめ細やかな避難情報や被害状況を発信）
- 上京区**・自転車マナー向上三大作戦～安心安全おもいやりプロジェクト  
（大学や上京警察署、関係局と連携し、安心して歩くことができるよう自転車交通マナーの向上のための取組を実施）
- ・笑顔ですごせる健康づくりのまち上京  
（健康長寿のまちを目指し、お酒との上手な付き合い方を学ぶ講演会やロコモティブシンドロームの予防について学ぶ健康教室を実施）
- 左京区**・「農」を活かした北部山間地域魅力創造プロジェクト【産業観光局との共同提案事業】  
（左京区北部山間地域において、農家民宿等による滞在型グリーン・ツーリズムの推進等）
- ・左京健康なまちづくりプロジェクト（仮称）  
（区民参加型のプロジェクトチームの設置、健康づくりに関する講演会の実施等）

(④ 参加と協働による地域の個性と活力あふれるまちづくり)

[単位：千円]

- 中京区**・マチビト応援企画「中京フューチャーセンター（仮称）」  
（専門家による相談や多様な関係者と未来志向で対話する場を作り，新たな関係性の構築とアイデアの創出を図り，アクションを生み出す）
- ・中京ベビーズサポートマーケットプロジェクト事業  
（子育て支援情報の発信，乳幼児親子で集い楽しむワークショップの開催等）
- 東山区**・東山から発信！京の無形文化遺産  
（東山，京都の魅力である「食文化」「花街」「地蔵盆」を発信する取組を実施）
- ・区民参加型 魅力紹介！わたしの東山  
（東山で活躍する方や伝統産業の職人さん，高校生等による魅力を紹介する動画を作成）
- 山科区**・山科区制40周年記念事業  
（区内を四季折々の花でいっぱいにする取組など，区制40周年を祝い，次の50周年に繋がるような事業を展開）
- ・山科区健康寿命延伸プロジェクト  
（認知症予防に効果的な清水焼の制作体験，料理教室を開催するほか，新聞販売店との協定に基づく高齢者の見守りネットワークを構築）
- 下京区**・健康長寿のまち・下京の推進  
（健康づくりに関する情報の発信等を通し，区民ひとりひとりが「自分ごと」として健康への意識を高め，取り組めるまち・下京の推進）
- ・まちカフェ事業  
（若い世代を対象とした新たな活動の場の設置など，様々なまちづくり人の出会い・繋がりを生む場の提供）
- 南区**・南区観光「蘇るAR西寺」  
（羅城門に続き，スマートフォンなどで西寺を再現するソフトを制作）
- ・地域防災力強化「避難所体験型研修」事業  
（避難所の開設，運営についての体験型研修を実施）
- 右京区**・こころのふるさと右京創生  
（北部山間地域や右京区中心部も含めて，各地域の強みを活かし，定住促進，交流人口増加など相互に連携を図りながら相乗効果を生み出せる取組を推進）
- ・まち価値・魅力向上大作戦  
（まちなかでモデル学区を選定し，学区内の現状や課題を共有したうえで，空き家対策や自治会加入率の向上など地域の課題を解決）
- 西京区**・西京区制40周年記念事業  
（西京区の50年・100年先の未来へとつながる，地域一体となった事業や西京区の魅力発信事業を実施する。）

(④ 参加と協働による地域の個性と活力あふれるまちづくり)

[単位：千円]

- ・地域で育児！“パパ塾”  
(未就学児とその父親向けのイベントや講座，また父親同士の交流を実施し，父親の育児参加や地域参加の促進を図る。)

[洛西]・洛西夜の賑わい創出プロジェクト  
(洛西の夜の賑わいを楽しむイベントを催し，洛西の魅力を発信)

**伏見区**・融合プロジェクト推進事業  
(「伏見をさかなにざっくばらん」「伏見連続講座」「エコライフプロジェクト」)  
・伏見南部の観光振興  
(伏見南部地域への観光客誘客のため，大学・地元と一体となった取組を実施)

[深草]・健康長寿のまち・深草  
(健康マップの作成・各戸配布や，疏水沿いを「散歩道」とした環境づくり)

[醍醐]・健康長寿のまち・醍醐  
(年齢や食生活，運動等分野に応じた健康づくりの取組を推進)

## 11 証明書のコンビニ交付の推進

1,000

マイナンバー制度の導入等を契機とした，市民の利便性の向上に資する取組として，各種証明書のコンビニ交付の実施に向け，より効果的・効率的な手法等を検討(※)する。

※ 本市の住民基本台帳等に係る業務システムについては，30年近くにわたり大型汎用コンピュータにより運用してきたが，特定の事業者でなければ運用ができず，最新技術を利用した行政サービスへの対応が困難となっている。これらの課題を解決するため，現在，一般に広く利用されている技術によるシステムの刷新(オープン化)を総合企画局において行っている(29年度完了予定)。

コンビニ交付の実施に際しては，現行システムへの二重投資を回避するとともに，このオープン化のメリットを活かし，競争性が働く環境で最も効果的・効率的なシステム改修を図る手法等を検討する必要がある。

[文化市民局 地域自治推進室 TEL 222-3048]

## <都市計画局>

### 12 らくなん進都のまちづくりの推進 5,900

本市では、26年9月に策定した「らくなん進都まちづくりの取組方針」に基づき、らくなん進都のまちづくりを推進している。

らくなん進都のまちづくりの理念である「新しい京都を発信するものづくり拠点」の形成を図るため、28年度は以下の取組を実施する。

- ・土地利用の現況調査
- ・土地所有者奨励金制度の拡充（債務負担行為）
- ・各種支援制度等をまとめたパンフレットの作成
- ・アクセス向上のためのレンタサイクル社会実験

全体事業費 27百万円（政策枠6百万円、政策枠以外21百万円）

[都市計画局 まち再生・創造推進室 TEL 222-3503]

### 13 ニュータウンの活性化に係る取組の推進 7,700

洛西及び向島ニュータウンでは、京都市域平均を上回るペースで少子高齢化が進み、コミュニティ活動の担い手不足や、商業施設の活力低下といった課題が顕在化している。こうした状況を踏まえ、地域住民と本市の協働のもと、ニュータウンの抱える課題に対応するための方策の検討を進め、指針を策定する。

[都市計画局 都市総務課 TEL 222-3610]

(④ 参加と協働による地域の個性と活力あふれるまちづくり)

[単位：千円]

## 14 空き家対策推進事業 24,000

本市では、「空き家の発生の予防」「活用・流通の促進」「適正な管理の推進」「跡地の活用」といった総合的な空き家対策を推進している。

28年度は、これまでの取組を推進するとともに、以下の取組を新たに実施する。

- ・ 固定資産税納税通知書送付封筒への啓發文書同封による、京都市内に存する家屋の所有者に向けた空き家に関する啓発
- ・ 重点取組地区を順次設定し、当該地区の全ての空き家所有者に対して直接的な活用等の働き掛けを実施
- ・ 一般社団法人移住・住みかえ支援機構（J T I）の「マイホーム借上げ制度」等と連携した空き家の活用・流通の更なる促進（J T I 協賛事業者となるための登録手数料の助成制度の創設など）
- ・ 「空き家等対策計画（仮称）」の策定
- ・ 空き家対策及び京町家保全・活用と連携した移住促進イベントの実施

全体事業費 168百万円（政策枠24百万円、政策枠以外144百万円）

[都市計画局 まち再生・創造推進室 TEL 222-3503]

## 15 地方バス路線維持支援事業 6,500

右京区の京北地域と市中心部を結ぶ西日本J Rバスによる運行路線は、京北地域、北区小野郷、中川地域の住民にとって市中心部への唯一の公共交通であることから、国の地域公共交通確保維持改善事業により、国、府とともに協調補助を行う。

[都市計画局 歩くまち京都推進室 TEL 222-3483]

## <交通局>

## 16 地下鉄駅賑わい創出事業 119,000

鉄道施設の一部を商業スペースに有効活用し、駅ナカビジネスを展開する。28年度は、「コトチカ京都」の拡充工事を実施するとともに、北大路駅への「コトチカ北大路」の整備に向けた実施設計を行う。

[交通局 営業推進室 TEL 863-5068]